



### 本市の部活動の現状について

森田 武雄 議員



**質問** 本市の中学校で設置している運動部、文化部の種類と、その加入状況について伺います。

**答弁** 運動部は13競技、文化部は3部が設置されており、運動部には75・5%、文化部には17・3%が加入しています。また、未加入者は7・2%となります。

**質問** 本市において、合同チームはどのようなものがあるのか伺います。

**答弁** ソフトボール部、野球部が合同チームを編成、活動しています。

**質問** 中体連未加入の団体等について伺います。

**答弁** 硬式野球、サッカー、バスケットのクラブチーム、

ラグビー、レスリング、バレー等があります。

**質問** 教職員の部活動指導の現状として、顧問を担当している割合と、競技経験の有無について伺います。

**答弁** 117名の教諭が部活動の顧問、副顧問を担当しています。担当部の競技歴のある教諭は60名、そうでない教諭は57名です。

**質問** 部活動の活動時間について伺います。

**答弁** 休養日は、平日1日と土日のいずれかを含む週

2日以上とし、平日の活動は2時間程度の方針です。

**質問** 部活動指導員や部活動外部指導者の活用状況について伺います。

**答弁** 部活動指導員については4名の方に、部活動外部指導者については7名の方に、ご協力をいただいています。

**質問** 部活動の参加に係る保護者の経済的負担軽減について伺います。

**答弁** 教育扶助における学習支援費、就学援助費にお

けるクラブ活動費として、支援を行っています。

**質問** 休日の部活動の地域移行について伺います。

**答弁** 国は、令和5年度から3年間を目途に、休日の部活動の地域移行推進を示しています。本市の現状は、調査の段階で、学校教育課、スポーツ振興課、文化振興課との意見交換を実施していきます。また、県教育委員会から講師を招き、研修会の実施など実情に応じた方向性を見出ししていきます。



### 障害者手帳アプリ導入と不妊治療と仕事の両立支援について

平井 玲子 議員



#### 障害者手帳アプリ導入

**質問** 障害者手帳の交付数をお尋ねします。

**答弁** 令和4年3月末現在、3645人の方に交付しています。

**質問** デジタル障害者手帳アプリ「ミライロID」についての認識は。

**答弁** ミライロID株式会

社と契約が必要です。費用負担はありません。使用できる施設は公共交通機関のほか、有料道路、飲食店など全国3575か所に及んでいます。

**要望** マイナンバーとの連携も開始され、個人情報に関する安全性も図られています。現在、マイナポ

ータルと連携されたミライロIDに限り、本人確認書類として、紙の手帳と同等の扱いをする自治体も増えて

あります。障害者手帳アプリ「ミライロID」導入と、マイナンバーカードを交付する際には、ミライロIDの設定の支援も合わせて、要望とします。

**質問** 本市職員における不妊治療のための休暇の整備状況についてお尋ねします。

**答弁** 令和4年1月1日より、国家公務員に準じて、新設しています。

**要望** 会計年度任用職員も含めた職員が仕事を続けながら、安心して不妊治療を

受けられるよう、今後とも不妊治療と仕事の両立を実現できる職場づくりを着実に推進してください。そして、多くの民間企業においても導入が進むことを期待します。

